

令和7年度
県中学校総合体育大会地域クラブ予選会



主催 宮崎県バドミントン協会

期日 令和7年4月27日(日)

会場 宮崎県体育館別館

大会参加にあたっての確認事項

【令和7年度県中学総体地域クラブ予選会】

1 入場・受付について

- ① 体育館開館時間は午前8時30分です。競技開始時間は午前9時10分に変更します。
- ② 大会前日までに棄権することがわかっている場合は、事前に中学部部長に連絡をお願いします。

2 応援について

- ① 鳴り物を使っての応援は禁止します。応援は声と拍手でお願いします。
- ② 競技フロアに応援席を設置しますのでそちらに座って応援してください。

3 会場の利用について

- ① 上履きと下履きの区別をしっかりとしてください。
- ② 喫煙は指定された場所でお願いします。
- ③ 体育館内にシート(荷物置き、食事のためなど)を敷かないでください。
- ④ 業者に依頼した弁当も含め、各チームから出たごみは責任をもって持ち帰ってください。

4 競技方法等について

- ① リーグ戦で行います。試合ごとの得点については、競技上の注意事項の通りです。

5 監督会・閉会式について

- ① 監督会は行いませんので、「競技上の注意事項」や「参加にあたっての確認事項」をもとに、大会までにきまりや連絡事項の確認を確実に選手へ伝達をお願いします。
- ② 閉会式は行いませんが、2位以上の生徒のみ各種目終了後に表彰式を行います。

6 感染症・熱中症の対策について

- ① 体調がすぐれない人(発熱、咳、倦怠感などの症状がある人)は、入場をご遠慮ください。
- ② マスク着用については、個人の判断としますが、各チームで感染症対策(手指消毒等)を行ってください。
- ③ 競技前やインターバル、チエンジエンズで必ず給水を行ってください。
- ④ 各チームでクーラーボックス、氷等を準備して、適宜体を冷やすなどの対策を行ってください。
※ 水分補給は、スクイズボトル等で行い、クーラーボックスは、柔らかい素材を使用してください。

7 服装・容儀面について

- ① 監督、コーチが、ベンチに入る場合は、公式審判規定に沿った服装になります。(参照:競技上の注意)

8 その他

- ① 今大会は、本部に補助員はいませんので、各クラブで補助員を確保してください。(応援者も可)
- ② プレーの妨げになるため、フラッシュを用いての写真撮影は禁止です。保護者に周知ください。
- ③ 撮影した画像、映像のSNS等へのアップロードはご遠慮ください。(厳禁です。)
- ④ 8:45より15分間の公式練習を行います。

【問い合わせ先】

宮崎県バドミントン協会中学部 部長
日向市立東郷学園 甲斐 秀則
【090-5934-0974】

※問い合わせは、17時以降に部顧問やクラブ代表者の方が行ってください。

競技上の注意

1 競技方法

- (1) 得点については、21点3ゲーム（20-20になった場合、2点差がつかか30点まで）とする。
- (2) 進行上、タイムテーブルとコート・時間が変わる場合があるため、場内放送に注意すること。
- (3) 個人戦はリーグ戦で行う。試合が連続する場合には適宜休憩を入れる。（10分程度）。

2 シャトル

- (1) シャトルは、本部より1個支給する。それ以降は各チームの持ち寄りとする。
- (2) シャトルを渡されたら、試し打ちはなし。すぐに試合を開始する。
- (3) シャトルは日本バドミントン協会1種・2種検定合格水鳥球とし、スピード番号3番を使用する。

3 インターバル

- (1) 一方のサイドのスコアが11点になった時、60秒を超えないインターバルを認める。また、第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。
11点でチェンジエンズを行う。その際に60秒を超えないインターバルを認める。
- (2) インターバル時のアドバイスは、コーチングシートに入っている者2名とする。但し、2コート以上で同一チームの選手が試合を行う場合は、監督、コーチはインターバルの時に限り、コートを離れてアドバイスに行くことができる。

4 サイド

- (1) コーチングシートは、監督とコーチ2名まで入ることができる
- (2) コーチングシートは、選手がチェンジエンズした際に交代する。（アドバイスはチェンジエンズ後とする。）

5 ゲーム中のアドバイスについて

- (1) コート内の選手へのアドバイスは、コーチングシートから行う。
- (2) 試合の遅延行為にならないように行い、また、相手選手が萎縮するようなアドバイスであってはならない。

6 水分補給等

- (1) 競技中の汗拭き、水分の補給などについては、主審の許可を得て行い、プレーの中止にならないようする。水分補給用容器は、ワンタッチ式水筒やスクイズボトル等を使用する。

7 審判

- (1) 個人戦の線審・得点掲示は、試合をしているクラブで、相互に行う。主審は試合をしていない参加選手にお願いする。
- (2) 試合が終了したら、勝者が速やかに審判用紙を本部を持ってくる。

8 試合態度

- (1) プレーを故意に遅らせたり中断したりすることをしてはならない。（16条第6項）
- (2) 見苦しい服装、無礼な態度や言動、耳障りな掛け声や叫び声などもしてはならない（同条）。
※これらの行為が度重なる場合は、警告の後、フォルトをとる。
- (3) 審判に対しての質問は認められるが、抗議はできない。
- (4) 入退場やあいさつ時、表彰式等は、上衣の裾は下衣の中に入れること。ただし、ゲーム中や公式練習中は出してもよい。
- (5) リストバンドやヘアバンドの使用は認めるが汗止めのアンダーラップなどは認めない。

9 コートに持ち込めるもの

- (1) コートサイドに持ち込めるもの

| | | | | |
|-------|-------|--------------------|------|-------|
| ・ラケット | ・シャトル | ・スクイズボトル（ワンタッチ水筒可） | ・タオル | ・滑り止め |
| ・スプレー | ・バッグ | | | |

- (2) コーチングシートに持ち込めるもの

| | | |
|------------------------------|--------|-------------------|
| ・氷嚢 | ・濡れタオル | ・うちわ（応援の道具としては不可） |
| ・クーラーバッグまたはクーラーボックス（ソフトタイプ） | | |
| 注）A4サイズぐらいのコンパクトなもので1つまでとする。 | | |

- (3) 使用できないもの

| | |
|------------------------|--------------|
| ・モバイル通信機器（タブレット、携帯電話等） | ・大きなクーラーボックス |
|------------------------|--------------|

10 その他

- (1) 監督・コーチ・マネージャーがコーチングシートに座る場合、公認審判員規定に従い、コーチにふさわしい服装とする。
可：チームユニフォーム（チームTシャツは可）・（ワイ）シャツ・ポロシャツ・ブラウス・長ズボン
スカート・ウィンドブレーカー・長袖ジャージ
不可：Tシャツ、ジーンズ、バミューダ、ショートパンツ、スリッパ、サンダル、靴下、素足
※Tシャツには、ロングTシャツも含まれる。
- (2) 大会使用ウェア（インナーウェアも含む）は、令和7年度（公財）日本バドミントン協会審査合格品、又は各学校の体操服とし、試合用ゼッケンを着用すること。着衣表示については、日本中体連バドミントン競技部着衣表示申し合わせ事項に準ずる。
- (3) フロア内での飲食、フロア外でのラケット等を使用した練習は禁止する。
- (4) 会場使用上のマナー向上にご協力ください。（上履きと下履きの区別、トイレ等の使用など）
- (5) ごみは、各クラブ（団体）で必ず持ち帰る。弁当の容器等業者回収を依頼する場合は、受け渡し場所を確実に打ち合わせておく。

男子シングルス (BS)

| | 藤田 晏仙③ 藤田研究所 | 原口 凜久② Team Harris | 年見 春輝① t b c | 勝 | 敗 | 順位 |
|-----------------------|-----------------|-----------------------|-----------------|---|---|----|
| 藤田 晏仙③ 藤田研究所 | | 1 | 3 | | | |
| 原口 凜久② Team Harris | 1 | | 2 | | | |
| 年見 春輝① t b c | 3 | 2 | | | | |

男子ダブルス (BD)

| | 向原 一晴③ 尾崎 陽満③ Team Harris | 姥原 心之介③ 大野 鈴晟① Team Harris | 北林 優也② 川北 優也② Team Harris | 勝 | 敗 | 順位 |
|----------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|---|---|----|
| 向原 一晴③ 尾崎 陽満③ Team Harris | | 1 | 3 | | | |
| 姥原 心之介③ 大野 鈴晟① Team Harris | 1 | | 2 | | | |
| 北林 優也② 川北 優也② Team Harris | 3 | 2 | | | | |

女子シングルス (GS)

宇都宮理央南③ TeamHarris

女子ダブルス (GD)

若本 真希③ 伊藤 侑美① 藤田研究所

タイムテーブル

| | 1 コート | 2 コート | 3 コート |
|-------|-------|-------|-------|
| 9:10 | BS1 | | BD1 |
| 9:50 | BS3 | | BD2 |
| 10:30 | BS5 | | BD3 |

令和7年度県中学総体地域クラブ活動予選会

棄 権 届

●団体名

●棄権者記入欄

※ ダブルスは、ペアのどちらかが棄権の場合は、もう一人をオープンでの出場を認めます。

ペアについては、各チームから出してください。

| 種別 | 棄権する選手名 | オープン参加 |
|-----------|------------------------|---------|
| 記入例 BS | 宮崎 一郎 ※棄権する選手のみ記入する | する ・しない |
| 記入例 BD | 宮崎 花子 ※棄権する選手のみ記入する | する ・しない |
| | | する ・しない |

※ 種別の表記は以下のようにお願いします。

男子シングルス⇒BS

女子シングルス⇒GS

男子ダブルス⇒BD

女子ダブルス⇒GD

※ 当日の受付で提出してください。